

佐藤寿三郎の議員活動詳報

ことぶき月報 (No.223) 2017年4月号

1. 【私の議会内議員活動】

(1) 総務文教委員会 牛乳パック青黒い付着物について

平成29年4月24日、第三委員会室

4月21日須坂市の日野小学校、高甫小学校、旭ヶ丘小学校の学校給食牛乳パックにステンレスの粉塵が混入した牛乳が児童に供され、児童はこれを飲食した事実が発表されました。原因は長野牛乳株式会社が製造過程で「ポンプの羽根のねじが緩み、ステンレスのカバーと接触したことによってステンレスが削れて細かい粉塵が牛乳に混入したものと判明しました。飲食した児童、職員から教育委員会からの説明時点では、健康被害の申出では無いと報告を受けました。

◇佐藤議員は次の点を質しました。

- ① 教育委員会は報告ではステンレスのカバーと「緩衝」とあるが、新聞報道では「接触」とあるが、どちらの表現が正しいのか。「緩衝」ではステンレスは削れないのではないか。
- ② ステンレスはどの位の量が削れたのか把握しているか。
- ③ 児童らの体内に「ステンレスの粉塵」が牛乳と共に流し込まれた事実を重要視せねばならない。将来に健康被害は及ぶことは無いのか。
- ④ 人が口にする製品を製造する長野牛乳株式会社は重過失として責められても仕方が無いと思料するが、責任の所在と万が一の健康被害が発生したときの担保はどのようになっているのか。

2. 長野広域連合議会

平成29年4月28日、長野広域連合議会臨時会が長野市で開かれました。

議案第9号 副長野広域連合長の選任について。

長野市副市長 樋口 博氏の選出の件

◇ 全員一致で同意しました。

議案第10号 平成29年度長野広域連合ごみ処理施設事業特別会計について。

補正予算額1,500万円 補正後の予算額は166億225万2千円。

(仮称) B焼却施設整備費

「(仮称) 長野広域連合B焼却施設」建設工事施行管理費

1,500万円

◇ 議会は賛成多数で採択 佐藤：賛成

議案第 11 号 土地の買入れについて

- 1) 買入れの目的 一般廃棄物最終処分場建設事業用地
- 2) 土地の所在 須坂市大字亀倉字栗毛 781 番イ 外 27 筆
- 3) 買入れ予定面積 22,070.73 m²
- 4) 買入れ予定価格 金 54,689,987 円
- 5) 契約の相手方 中島誠治 外 6 名

◇全員一致で原案とおり可決しました。

◇ 須坂市は長野広域連合ごみ処理施設事業の一環として、須坂市は一般廃棄物最終処分場事業を受持つことを、長野広域連合を構成する市町村に公約した以上、その責任を果たす義務があります。

関係者の尽力により、平成 27 年 12 月 18 日、一般廃棄物最終処分場の建設に関する基本協定を仁礼町区、須坂市と長野広域連合で締結、更に地元振興事業等に関する協定を仁礼町区と須坂市で締結されました。

仁礼町区は区民の総意を得て長野広域連合等と協定を締結されたものと解します。長野広域連合はこの協定締結を尊重されて、一般廃棄物最終処分場建設成就のために、用地の買入れは肅々と行われるべきと考えます。

3. 【私の議会外議員活動】

(1) 陳情等に基づく現地調査

森上小学校に通う児童の保護者より、八幡神社脇の交差点と境沢町北交差点を児童のために「スクランブル交差点」にして欲しい陳情を受ける。地元境沢町の保護者からは今までにこのような陳情を受けたことが無いので、森上小学校長や墨坂中学校長、PTAの皆さんの意見をお聞きした上で市に取次を致します。

(2) 議員活動報告の配布・配信等

議員活動を取り纏めた報告書を作成し、支持者の皆様に配布しました。

4. 【自主研究・鎌田山地下壕について】

1) 鎌田山地下壕（ほらあな）について。

戦時中の貴重な資料が、この春市を退職された田子眞氏より提供を受けましたので、後日のために茲に記載させていただきます。

「松代大本営」計画の一覧表（「松代工事調書」青木孝寿「松代大本営 歴史の証言」外）に依りますと、地下壕は倉庫名としてイ、ロ、ハと表示され、御座所や賢所や海軍壕だけが名詞で表記されております。地下壕の場所は松代町、須坂市、上高井郡都住村、埴科郡清野村、上水内郡芋井村、埴科郡雨宮県村、埴科郡西条村、上水内郡安茂里村、中野市と北信一帯に及んでいたことが分か

ります。

小・中学生の頃、鎌田山の洞穴で遊んでいた折に、二つある洞穴を「第2」「第3号」と我々は呼んでおりましたが、戦前の資料を見ると「鎌田山の地下壕」は「倉庫名」としては「二号倉庫」であり3本洞穴を掘削計画と表示されております。私は洞穴は2本しか見たことがありません。国は「二号倉庫」で地域を特定し、更に現地では3本の洞穴を掘られたものと推測いたしますが、前記のとおり、現存する洞穴は2本です。何故に洞穴を第2、第3と呼んで、第1と称する洞穴が無いのかは、小さいときからの疑問でありました。

凡そ60年も前の記憶ですが、洞穴2号は坂田口から大谷口まで貫通していました。途中で十字の交差点があり、交差点から大谷口までは変化に富んだ洞穴であり、十分な照明器具の携行が必要でした。洞穴3号は側壁が緑かかったかび臭い洞穴でした。何故かしら側壁が綺麗に削られていて、入口の明かりが見えなくなって暫く進むと行き止まりになる洞穴でした。

2) 鎌田山地下壕（ほらあな）を保存すべしと発言しました。

私は平成28年9月議会一般質問で、鎌田山地下壕を取り上げました。

即ち、「長野市の加藤市長は、8月24日の定例記者会見で、松代地区に残る松代大本営地下壕を保存してゆくとの意向を示されました。

須坂市の鎌田山裏にも太平洋戦争末期、軍部が本土決戦の拠点として、極秘のうちに進められた地下壕ならぬ地上壕があります。屹度、松代大本営地下壕を取り巻く施設として掘り進められたものと想像します。

地下壕は俗に言われる洞穴です。団塊の世代の我々にとって、この洞穴は男子の「探検の場」でした。三つ洞穴があったと言われますが、第1洞穴は地下壕であったかなと思います。私が少年時代に既に入口付近が殆んど塞がれていて、僅かに口を開けていた開口部分から中を覗くと、深い闇で当時の懐中電灯で照らしても、何も確認が出来ない、得体の知れない怖くて足が竦んだ記憶があります。

第2洞穴は坂田口から大谷に通じており、「洞穴探検」として何回か通り抜けました。今でも洞穴内部の見取り図を描く事ができます。第3洞穴は、第2洞穴の東にあります。内部の側壁が極めて丁寧に掘られた洞穴でしたが、行き止まりであり、内部を探検すると第2と違って大変怖い思い出があります。

第2洞穴は、その後、松代地震の折に京都大学地震研究所が使用することとなり、立ち入り禁止となり中に入ることが出来なくなったようですが、高校生になると鎌田山で毎日のように遊ばなくなり、様子は一切分かりません。鎌田

山地下壕を子孫のために保存すべきと私は考えます。」と・・・

須坂市は、長野市と違って乗り気ではありませんが、洞穴で探検をした団塊世代の皆さんは如何お考えでしょうか。

5. 【小・中学校・教育委員会関係】

1) 森上小学校入学式

平成 29 年 4 月 6 日午前 10 時から 須坂市立森上小学校(天野義孝校長)は、「平成 29 年度入学式」を挙行了しました。

天野校長先生は新一年生に、アンパンマンの人形を使って、

1. あいさつ を交わすことの大切さを
2. なかよく をすることの和の広がり
3. げんき が如何に日々大切なことであるか

を噛み砕いて語りかけられ、この三つの約束を児童とされました。

◇毎年繰り替えされる場面ではあるが、新一年生は入学式の次第も進んで、愈々出番である「新一年生の歌」の出番になると豹変する。式場にありったけの声を張り上げて歌いまくる。式の前半の緊張から解放されるのか、とても頼もしい和やかなひと時だ。

二年生、三年生に進級したばかりの児童らは、一年生に負けじと「校歌斉唱」では上級生を代表するかのように、やはりありったけの声を張り上げて新一年生を歓迎する。際立って新 3 年生の一团が力強い歌い方である。聞いていて微笑ましいものである。校歌は何時しか在校生から新入生に口伝され、これが全校生徒のところに浸透し、更に卒業生によって醸成され、生涯に亘り折々に触れて歌い継がれるものであるが、入学式の「校歌斉唱」はその源流を見る思いである。

今春、市内の 12 校の小学校に入学した児童総数は 429 名。そのうち森上小学校には 45 名の新入生が入学されました。全市小学校の児童総数は 2,719 名。

2) 墨坂中学校入学式

平成 29 年 4 月 6 日午後 1 時から須坂市立墨坂中学校(三溝清洋校長)は「平成 29 年度学校長着任式・入学式」挙行了しました。

三溝校長先生は新入生に・・・

「中学生となった自覚と誇りを持つ心構えが大切である。一日も早く学校に慣れて下さい。自分を含めて、全てのものに感謝しなさい。お互いを互惠する生き方を見出そう。」

と諭されました。

◇新入生入場で拍手をしていると、遂半月ばかり前に森上小学校卒業式で見送

った児童が、今日は生徒として堂々と入場してきた。新調の詰襟とスカーフ、そして新調の靴が凜とした顔だちと相まって実に清々しい。彼らにとっては半月の日数で十分に児童から中学生への脱皮が可能なのであるが、中学校生活に一日も早く慣れて己の進む道を手繰り寄せて欲しい。中学生は3年間と余りにも短い。然し人間形成で一番重要な時期と経験上感じるからである。少年から男子（おのこ）に、少女から女子（めのこ）に大きく成長して欲しい・・・

今春、市内5校の中学校に入学した生徒総数は402名。そのうち墨坂中学校には145名の新入生が入学されました。市内5中学校の生徒総数は1,368名。

3) 森上小学校職員歓送迎会

平成29年4月21日駿河一番にて、転退職職員並びに新任職員の歓送迎会が催され出席しました。

天野義孝校長先生外諸先生、保護者、PTA役員、地元市議会議員、学校評議委員等凡そ140人が参加しました。PTAよりこの春転任された堀川先生、須山先生、田中先生、小林先生の労苦を労う感謝の意が示され、校長先生から新たに赴任された割田先生、稲田先生、館川先生、成田先生、金子先生の紹介が改めてされました。

新旧の先生方が、一人一人挨拶をされて、森上小学校時代の思い出や新任地の学校の様子や雰囲気の話されました。転任された先生の席には、関わりのある保護者が次々と感謝の言葉を交わされ、互いに別れを惜しんでおられました。和やかな宴が凡そ2時間に亘り繰り広げられました。

4) 今春卒業した中学生の進路

今春の市内4中学校の卒業生は520人。その内256名が市内の高校に入学しました。卒業生520名の内訳は49.2%が市内3校へ。中野市へ20%、長野市へ15% その他15.8%でした。【市教育委員会の資料より】

6. 【須坂の街から】

1) 三峯神社春の祭典

平成29年4月8日、境沢町三峯神社奉賛会による「三峯神社祭典」が墨坂神社山岸宮司様の主宰で執り行われ、町内の奉賛会会員、来賓に市議会議員、区役員が参列して町内の子どもたちの安全祈願を致しました。

直会では奉賛会の皆さんと市政についての陳情をお聞きしました。

2) 境沢町若葉会の開催

平成29年4月15日。境沢町若葉会の総会が開催され出席しました。

平成28年度の事業報告並びに決算報告が承認され、平成29年度役員、並びに

事業計画が可決されました。その後祝宴が開かれ懇親を深めました。メンバーは4月8日の日のメンバーと殆んど代わりの無い顔ぶれでありました。

17. 【身近な問題と私の視点】

市議会議員は就職や結婚相談を、これは私に限らず大方の議員が経験する相談である。中には「連帯保証人になってくれ」とか「お金を貸してください」との論外の申し入れもあるが、この件については毅然とお断りをするにしている。

中には、債務過多に陥っていて、最早法的手続による救済しかないと思われる状況であるので、法律事務所を訪ねることを勧めても、一向に実行しないで執拗に当事務所に来られる市民もおられる。弁護士が払えないとは口に出して言えないことが十分察知できるが、法的処理をしなければ結局は相談者が泣きを見るものと説明しても、「家をとられてしまう」と

話を聞いていて感じるのは、この相談者の亡きご両親とこの相談者と親子関係である。偶々目にした榎本博明著『ほめると子どもはダメになる』（新潮新書）は、はてつい最近まで「子どもは褒めて育てよ」と言う欧米流思想ではなかったか？筆者は「頑張れない、傷つきやすい、意志が弱い。生きる力に欠けた若者たち」は欧米流思想の産物だと論破する。一読する価値はあるのではないか。

8. 4月期で私が注目したニュースの備忘録】2017年

ニュースの見出し	出典機関	月日付
政治編		
「共謀罪」調整急ぐ＝森友問題、野党は追及継続—自公	時事通信	3/31
2月の鉱工業生産、2.0%上昇＝2カ月ぶりプラス	時事通信	3/31
2月失業率2.8%＝22年ぶり低水準、人手不足加速—求人倍率、横ばい1.43倍	時事通信	3/31
自治体競争過熱に歯止め＝返礼品、寄付の3割上限で一ふるさと納税	時事通信	3/31
ふるさと納税返礼品 県内45市町村、調達経費が「3割超」	信濃毎日	4/1
訓練中 過去にも低空飛行 県防災ヘリ	信濃毎日	4/3
県「3割超」75品目 ふるさと納税 返礼品調達額	信濃毎日	4/5
ジビエ利用拡大で初会合＝政府	時事通信	4/5
「こども保険」めぐり協議＝自民	時事通信	4/5
共謀罪法案 与党は強引に進めるな	信濃毎日	4/6
千曲川洪水情報配信へ 国交省、5月から9市町村で	信濃毎日	4/6
特殊詐欺 「上京型に注意を」 県警が長野駅で呼び掛け	信濃毎日	4/8
都議選控え、保守系反乱＝「蓮舫降ろし」発展も—民進・長島氏離党	時事通信	4/10
「非接種者も症状」了承＝子宮頸がんワクチン調査結果—厚労省部会	時事通信	4/10
街角景気、3カ月連続悪化＝原材料高が逆風—3月	時事通信	4/10

将来推計人口によると、65歳以上の高齢者が占める割合は、2065年に38.4%に上昇する	時事通信	4/10
人口 2053年に1億人割れ 厚労省推計、50年後8808万人働き手は4割減	日本経済	4/11
大北森林組合の補助金不正受給事件 判決確定	信濃毎日	4/12
ふるさと納税返礼品 総務省が伊那市に「待った」	時事通信	4/20
警視庁へリ 県内救助支援 大型連休 県防災へリ事故受け	信濃毎日	4/20
景気判断据え置き＝世界経済は上方修正―4月の月例報告	時事通信	4/20
自殺率、10年間で3割減目標＝有識者の大綱見直し報告書―厚労省	時事通信	4/26
長野市制120周年の記念式典	NHK長野	4/27
消費者物価0.2%上昇＝家計支出は1.3%減―3月	時事通信	4/28
長野県推計人口208万人割る 20町村で高齢化率40%超	信濃毎日	4/29
憲法変えるかの議論 “深まっていない”が3分の2	NHK長野	4/30
ふるさと納税返礼品 22自治体「3割内」に	信濃毎日	4/30
経済編		
4期連続で景況感改善 日銀の3月県内短観	信濃毎日	4/3
県内企業「採用増」4割超 18年春計画で調査	信濃毎日	4/16
住宅ローン金利が再び上昇 長期金利の動向受け	信濃毎日	4/20
社会編		
臥竜公園でサクラ開花前に清掃	NHK長野	4/2
長野で震度3	時事通信	4/6
中高生の英語力 全国平均下回る	NHK長野	4/24
須坂市 堀直虎の生涯、演劇で紹介 没後150年記念で	信濃毎日	4/30
社説編		
共謀罪法案 「限定」はまやかした	信濃毎日	4/21
資料編		
共謀罪法案 与党は強引に進めるな 信濃毎日社説	信濃毎日	4/5
共謀罪 地方の声を受け止めよ	信濃毎日	4/12
宏池会の歩み		

【北信濃鏡】4/1 行政書士業務、支援者懇談、会報編集、報道情報整理 /2 会派事務処理、報道情報整理 /3 行政書士業務、市民相談 /4 全員協議会、総務文教委員会、広報特別委員会慰労会 /5 角間 /6 森上小学校入学式、墨坂中学校入学式、事務局届出、議員間協議 /7 角間、行政書士業務 /8 境沢町三峯山春季例祭・直会、/9 行政書

士業務 /10 角間、退職職員慰労会 /11 前職員と協議、行政書士業務、女房誕生祝 /12 角間、司法書士と協議 /13 議会事務局登庁、富竹、市民相談 /14 議会事務局届出、角間、商工会議所、(境沢町内企業懇談会) /15 インター周辺等開発特別委員会講演依頼 境沢町若葉会 /16 市民相談 2 件、行政書士業務 /17 インター周辺等開発特別委員会協議 於：商工会議所、市民相談、角間、須坂新聞来所 /18 市民陳情、富竹、行政書士業務、総務文教委員会花見 /19 インター周辺等開発特別委員会協議 於：商工会議所、J A ながの須高支所 角間、/20 市理事者と協議、富竹 /21 角間、森上小学校職員歓送迎会 /22 会報編集、市内巡回 /23 行政書士業務 /24 角間、行政書士業務 /25 富竹、長野広域連合議会下打合せ、須坂新聞 26/総務文教委員会、市民相談 /27 インター周辺等開発特別委員会下打合せ、富竹、書店巡り、長野広域連合議会打合せ、会報編集 /28 市民相談、長野広域連合議会臨時会、行政書士業務 /29 角間、会報編集 /30 茶臼山動物園、会報編集

■□■□■□■□ ■□■□■□■□ 発行日 平成 29 年 4 月 30 日

編集：発行人 須坂市議会議員 佐藤 壽三郎
<http://www.zyusaburo.com/> ホームページ
<http://zyusaburo.blog.fc2.com/> ブログ・千曲のかなた